

★きゅうしょくメモ★



葛城市学校給食センター

10月6日(月)

じゅうごや 十五夜

きょう こんだて りゅうにゅう やまと に つき み
今日の献立は【ごはん・牛乳・大和まなちりめん・さといものそばろ煮・お月見フルーツしらたま】です。

あつ やわ あき けはい かん むかし あき いちねん もっと つき み
ようやく暑さが和らぎ、秋の気配を感じるようになってきました。昔から、秋は一年で最も月がきれいに見
きせつ むかし こよみ あき ま なか がつ にち じゅうごや つき ちゅうしゅう めいげつ よ つき
える季節とされ、昔の暦で秋の真ん中にあたる8月15日の十五夜の月を「中秋の名月」と呼んで、月を

かんしょう つき み ぎょうじ おこな じ き しゅうかく
観賞するお月見の行事が行われてきました。ちょうどこの時期にさといものが収穫されることから、さといもを

そな りょうり た ふうしゅう べつめい いもめいげつ い
お供えしたり、さといも料理を食べたりする風習もあり、別名で「芋名月」とも言いま

ことし がつ むいか じゅうごや きゅうしょく つか に まんげつ
す。今年は10月6日が十五夜で、給食ではさといもを使ったそばろ煮、満月に

み た しらたまだんご まんげつ ほし かたち はい つき み
見立てた白玉団子や満月や星の形のゼリーが入ったお月見フルーツしらたまが

とうじょう こんや かぞく つき み
登場します。今夜は家族でお月見するのもいいですね。

